令和3年度指定WWLコンソーシアム構築支援事業

構想概要および令和３年度の研究および学習活動構想

Snow Crystal Project in Hokkaido (S.C.P)

私たちの北海 *働* 力を世界に発信しよう

カリキュラム開発拠点校　北海学園札幌高等学校

北海道広域 AL ネットワーク

Snow Crystal Project (S.C.P)

広大な大地「北海道」の全地域においてＳＤＧｓに取り組んでいる高等学校と海外の高等学校、大学、関連機関を繋ぎ「北海道広域 AL ネットワーク」を形成し、組織的・継続的に持続可能な世界の実現と Society5.0 を牽引するグローバルリーダー育成を目的とする。具体的にはＳＧＨ事業の研究成果をベースに連携校の多様な視点と実践を活かし、距離と時間を克服するためＩＣＴを活用した新たな科目・授業を実施する。更には専門的で先進的な技術を有する系列大学や連携機関の指導助言により、教育カリキュラムを進化させる。特に北海道の農業と食、民族や領土問題、寒冷地の住まいと環境、外国人労働者を支えるネットワーク構築を探求課題とした「グローバルリーダー」育成モデルの確立と北海道広域ＡＬネットワークの拡充を図り、世界に向けて発信する。

[協働機関・企業]

1 北海道
2 札幌市　環境局
3 JICA 北海道
4 北海道農業研究センター
5 北方領土復帰期成同盟
6 （札幌ニュージーランド協会）
7 国際開発ジャーナル社
8 株式会社 JTB
9 岩田地崎建設株式会社
10 キリンビバレッジ

[協働機関]

1 北海学園大学
2 北海商科大学
3 北海道大学大学院環境科学院
4 日本医療大学
5 札幌保健医療大学
6 北星学園大学短期大学部

運営指導委員会

WWL コンソーシアム総括会議

検証組織［検証委員会］

管 理 機 関：学校法人　北海学園

カリキュラム支援委員会

AL ネットワーク連絡調整会議

拠点校：北海学園札幌高等学校（AL ネットワーク運営事務局会議）

「 SDGs 探求学習 」 PDCA サイクル ［ ICT活用 ］
「Global Village」「SDGs 講演会」「SDGs 体験型研修」「English Summer Camp」
「SDGs 高校生ミーティング」「SDGs プレゼンテーション発表会(日本語・英語)」
カナダ研修(グローバルコース) ニュージーランド・台湾研修

1 年生	2 年生	3 年生
地球的視点 「SDGs Beginning」	海外研修・Fieldwork 「深化した SDGs 研究」	北海"働力"→「持続可能な共生社会」 イノベーティブなグローバル人材育成 「SDGs 具現化できる提言を発信」

Global Seminar for SDGs［北海道ｴﾘｱ］　持続可能な世界・北海道高校生ポスターコンテスト

Live together「人間」「平和」「環境」
【2023 SDGs 高校生国際会議 】

アジア高校生架け橋 Project
留学生の受け入れ・派遣

[連携校]

1 北海高等学校
2 札幌日大高等学校
3 札幌聖心女子学院高等学校
4 北星学園女子高等学校
5 北海道旭川東高等学校
6 旭川大学高等学校
7 函館白百合学園高等学校
8 北海道帯広農業高等学校
9 北海道釧路明輝高等学校
10 北海道標茶高等学校
11 北海道根室高等学校
12 北海道白老東高等学校
13 北海道平取高等学校
14 稚内大谷高等学校

[海外連携校]

Wellington High School
Concordia Middle & High School

[海外協力校]

Eden High School

[海外協働機関]

Brock University
National Chung Cheng University
University of Auckland

１．構想概要

　広大な大地「北海道」の全地域において**SDGs**に取り組んでいる高等学校と海外の高等学校、大学、関連する機関を繋ぎ、「北海道広域ＡＬネットワーク」を形成し、組織的・継続的に持続可能な世界の実現と**Society 5.0**を牽引するグローバルリーダーの育成を目的とする。

　具体的には、ＳＧＨ事業の研究成果をベースに、連携校の多様な視点と実践を活かし、距離と時間を克服するため、ＩＣＴを活用した新たな科目・授業を実施する。さらには専門的で先進的な技術を有する系列大学や連携機関の指導助言により、教育カリキュラムを進化させる。

　特に北海道が誇る農業と食、民族や領土問題、寒冷地における住まいと環境、外国人労働者（技能実習生）を支えるネットワークの構築などを生徒の探求課題とさせ、北海道に根ざした「グローバルリーダー」育成モデルの確立と北海道広域ＡＬネットワークの拡充を図り、全国はもとより世界に向けて発信し、「**Snow Crystal Project in Hokkaido**」を発展させていく。

２．事業協働機関・事業連携校

（１）事業協働機関

①北海学園大学　②北海商科大学　③北海道大学大学院環境科学院
④日本医療大学　⑤札幌保健医療大学　⑥北星学園大学短期大学部
⑦**Brock University in Canada**
⑧**National　Chung Cheng University in Taiwan**
⑨**University of Auckland in N.Z.**
⑩北海道　⑪札幌市　⑫JICA北海道　⑬北海道農業研究センター
⑭北方領土復帰期成同盟　⑮株式会社国際ジャーナル社
⑯株式会社JTB北海道事業部　⑰岩田地崎建設株式会社
⑱北海道キリンビバレッジサービス株式会社

（２）事業連携校

①北海高等学校　②札幌日本大学高等学校　③札幌聖心女子学院高等学校
④北星学園女子高等学校　⑤北海道旭川東高等学校　⑥旭川大学高等学校
⑦函館白百合学園高等学校　⑧北海道帯広農業高等学校
⑨北海道釧路明輝高等学校　⑩北海道標茶高等学校
⑪北海道根室高等学校　⑫北海道白老東高等学校　⑬北海道平取高等学校
⑭稚内大谷高等学校　⑮**Wellington High School in N.Z.**
⑯**Concordia Middle School in Taiwan**

３．研究・学習課題として設定した３つのグローバルな社会課題

（１）人間

（２）平和

（３）環境

４．グローバルな社会課題に対する研究・学習活動構想①

これまでの**S.G.H**アソシエイト校としての実践、北海学園大学をはじめとする北海道内大学との高大連携事業実践を活用。**WWL**拠点校として、さらなる深化を目指す。

*本事業**3**年目に実施予定の*

「２０２３SDGs高校生国際会議」

会場　民族共生象徴空間ウポポイ（白老町）予定

1日目　多文化共生のための交流事業
　アイヌ神謡集に基づく演劇（拠点校・連携校合同）
　博物館見学　各種制作活動

2日目　高校生によるワークショップ（下記**6**グループ）および成果発表。協働機関による講評等
①フェアトレード＆フードロス
②外国人労働者　③先住民族　④北方領土問題・平和
⑤持続可能な寒冷地における住まい　⑥地球温暖化

５．グローバルな社会課題に対する研究・学習活動構想②

令和３年度　１年生対象の研究・学習活動

SDGs Beginning　**特別進学・総合進学１０クラス体制**

①**GLOBAL VILLAGE**　**SDG s** を学び、学びの過程で国際交流を採用
例年は宿泊研修の形で実施。

②**SDGs**講演会　協働機関（大学）の教授等による講義
北海道大学　北海学園大学　酪農学園大学
札幌保健医療大学　公立千歳科学技術大学
日本医療大学　北海商科大学　北方同盟

③**SDGs**実地研修（予定）　民族共生象徴空間ウポポイ　北方四島交流センター
北方領土ビザなし訪問　釧路湿原野生生物センター
阿寒湖アイヌコタン

④**SDGs**高校生ミーティング　**ICT**活用によるオンラインミーティングおよび
Face to Faceのワークショップの両方実施予定

⑤**English Skill Up**講習　週1度の放課後活用

⑥**SDGs**プレゼンテーション発表会　１２月に１年の研究成果を発表

⑦全員**Microsoft Surface**所有による上記探究活動の促進

⑧「総合的な学習の時間」における地域研究　マオリ族・アイヌとの交流
N.Z.ラグビー代表選手との交流

６．グローバルな社会課題に対する研究・学習活動構想③

令和３年度　２年生対象の研究・学習活動

特別進学・グローバル・メディカルプレップ・総合進学の４コース
１０クラス体制

①グローバル コース研修旅行　ブロック大学 ３週間ホームステイ
②特進・メディカルプレップ・総進コース　台湾研修旅行６日間
　現地における先住民族との交流学習
③**English Summer Camp** 北海道大学・北海学園大学留学生との交流
④グローバルコースながら、物理・化学・生物の選択履修可能
⑤学校設定科目「**Academic English**」「多文化理解」「プレゼンテーション」における文理融合、且つ課題探求型学習。
　ＩＣＴ活用（ＷＥＢ交流会・ワークショップ・プレゼンテーション）
⑥ＳＤＧｓプレゼンテーション発表会　１２月に１年の研究成果を発表
⑦英語以外の外国語科目の選択可能　「韓国語」「中国語」
　（北海商科大学との連携事業）

７．グローバルな社会課題に対する研究・学習活動構想④

令和３年度　３年生対象の研究・学習活動

特別進学・グローバル・メディカルプレップ・総合進学の４コース
１０クラス体制

①**N.Z.**ウエリントン高校への中期留学
②英語以外の外国語科目の選択可能　「韓国語」「中国語」
　　（北海商科大学との連携事業）
③北海学園大学法学部との連携事業としての**5**時限目講義履修制度
④公立千歳科学技術大学との連携事業としての学習支援システム利用可能
⑤北海学園大学工学部との連携事業としての「工学の世界探求」
⑥**English Summer Camp** 北海道大学　北海学園大学留学生交流
⑦ＳＤＧｓプレゼンテーション発表会　１２月に１年の研究成果を発表

８．グローバルな社会課題に対する研究・学習活動構想⑤

令和３年度　横断的な研究・学習活動

①ハンガーゼロ啓発活動　生徒会　インターナショナルクラブ
有志生徒
北海道キリンビバレッジサービス
（株）からの助言
②オンライン交流　国内外連携校およびカナダ・N.Z.・台湾
３大学
③北海学園大学法学部カフェへの参加
④N.Z.ウエリントン高校への中期研修　2か月
⑤N.Z.ウエリントン高校への短期研修　2週間
⑥台湾コンコーディア高校への短期研修　7日間
⑦ICT教室活用
⑧北方領土を考える高校生弁論大会へのチャレンジ
⑨寒冷地における住まいの特徴とその未来展望
⑩外国人労働者をとりまく環境・問題点の探究
⑪アイヌの生活探究
⑫**English Summer Camp**　北海道大学 北海学園大学留学生交流

９．事業協働機関・事業連携校との情報シェアリングシステム

１．ホームページ「**WWL**コンソーシアム **S.C.P in Hokkaido**」開設準備中

拠点校のホームページにバナー（日本語・英語対応）を設置し、常に管理機関・拠点校・連携校・協働機関が、関連する情報をシェアリングできるようにする。また、「**AL**ネットワーク調整会議」議事録を報告書としてまとめ、公開する。

２．「**S.C.P**ジャーナル」の発行予定

年度内に**2**回、管理機関の情報や拠点校の**SDG**ｓ関連の研究および学習活動、連携校や協働機関のＳＤＧｓ関連の研究および学習活動を紹介し発行する。そして、有用な情報を積極的に社会に発信していく。

１０．終わりに

Society 5.0で実現する社会は、あらゆる人とモノとが繋がり、多方面の知識と情報がシェアされ、新たな価値観を生み出し、かつ困難な課題を克服していく社会です。そして、この社会を牽引していく「地球市民的視点（＝**Global Citizenship**）」を備えた人材を育成することが、経済発展と社会的課題解決の両立をもたらすと考えます。これを考慮すれば期待されるイノベーティブなグローバル人材像とは、下記の６つの能力が備わっている人であると考えています。

①読解力・表現力　②科学的思考力・客観的判断力
③チャレンジ精神　④豊富な発想力
⑤他者とのコラボレーション力　⑥リフレクション能力

これらの力を生徒の心のなかに育むべく、拠点校として研究・学習活動に邁進しつつ、連携機関に指導を仰ぎ、連携校との協働学習・研究に邁進してまいります。

ご清聴ありがとうございました。

北海学園札幌高等学校